

令和 6 年 4 月 1 日

報道機関各位

企画部長 星野 忠浩
(企画調整課街づくり推進係)

次のとおり情報を提供いたします。

- 1 件 名 令和 6 年度企業版ふるさと寄附金の募集開始について
- 2 内 容 令和 6 年度の企業版ふるさと寄附金の募集開始について報告するものです。
なお、寄附の募集にあたり、制度・事業周知用チラシを HP・市民情報コーナーに掲載・配架し、周知を図ります。

問合せ先 企画調整課 街づくり推進係 小野
電 話 0270-24-5111 (内線 5464)
ダイヤル 0270-27-2707

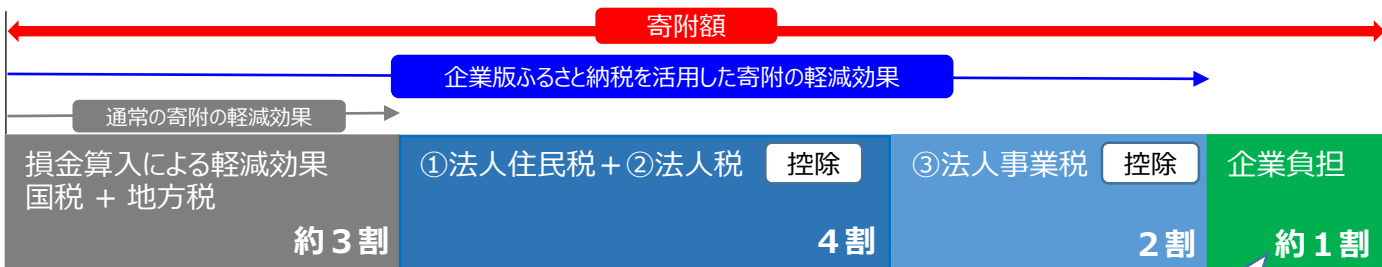


伊勢崎市 企業版ふるさと寄附金のご案内

企業版ふるさと納税（地方応援税制）とは？

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、寄附額の6割を法人関係税から税額控除する仕組みです。

損金算入による通常の寄附の軽減効果（寄附額の約3割）を含め、寄附額の**最大約9割の軽減効果**があります。



例) 1,000万円寄付すると、最大約900万円の法人関係税が軽減され、実質的な企業負担は約100万円となります。

留意事項

- 伊勢崎市外に本社がある企業が対象です。
- 対象となる寄附は、10万円以上です。
- 寄附をすることの見返りとして経済的な利益を受けることは禁止されています。

軽減効果最大
約9割に！

企業にとってのメリット

社会貢献

企業としてのPR効果
【SDGsの達成など】

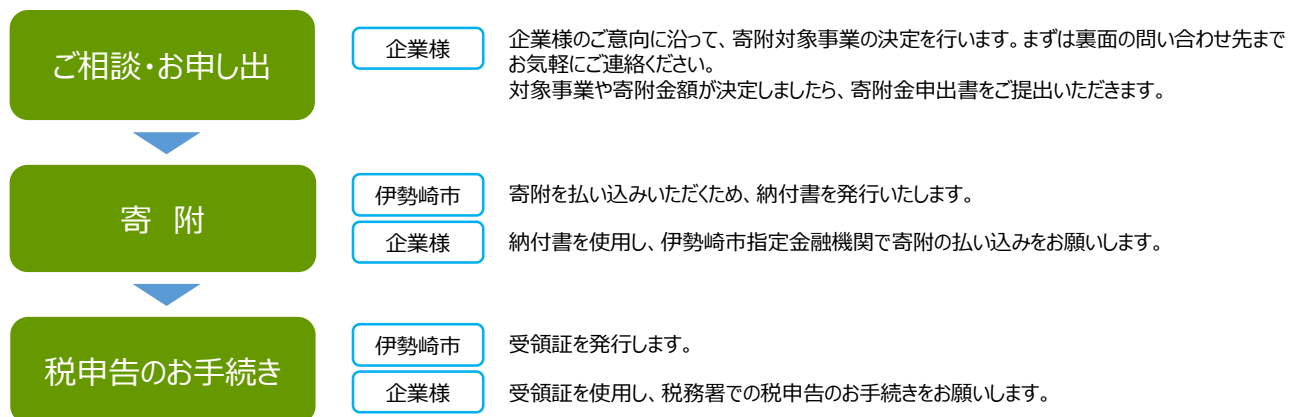


地方公共団体との新たな
パートナーシップの構築

地域資源などを活かした
新事業展開

※寄附していただいた企業様は、ご希望に応じ、市ホームページ等でご紹介させていただきます。

寄附の流れ



令和6年度 伊勢崎市企業版ふるさと寄附金 寄附対象事業

安定した雇用を創出する事業

まちなか創業とにぎわい創出プロジェクト

にぎわい創出事業の担い手育成など、まちなかにおける経済活力の向上のための素地をつくるプロジェクトです。



本市では、起業しやすい環境の整備や商店街イベントへの支援など、地域産業活性化のための取組を推進しています。創業時や小規模事業者への経済的な支援とあわせて官民連携による創業等の相談体制を充実させることで、新たな産業や雇用の創出、持続的な地域活力の向上を目指します。

Made in いせさきごと創生プロジェクト

市内企業の情報発信や連携強化等を支援し、販路拡大や製品の付加価値向上を目指すプロジェクトです。
市内企業が一堂に会するイベントを開催し、協業の推進や販路拡大を促進します。

＜事業内容＞

・全国規模の展示会など、ビジネスマッチングイベントへの参加 等

ひとの流れを創出する事業

華蔵寺公園共生『はな咲く。』プロジェクト

華蔵寺公園は、公園、遊園地、野球場や陸上競技場などのスポーツ施設を有する総合公園です。また、桜やツツジ、ハナショウブの名所となっており、多くの市民の憩いの場所であるとともに、本市一番の観光資源でもあります。

華蔵寺公園の更なる魅力向上と来園者の増加を図るため、老朽化した市民プールの解体にあわせて、華蔵寺公園のリニューアルを行います。令和6年度は、再整備の完成を目指します。

ISESAKI eスポーツ推進事業

eスポーツを新たな産業分野として支援するため、eスポーツを軸としたデジタルコンテンツの活用による観光振興及び産業振興に取り組みます。さらに、eスポーツを本市における新たな観光資源として位置付け、市内で大規模大会を開催します。

＜事業内容＞

・イベントの開催、周知啓発動画の制作、大規模大会の開催、デジタルまちづくりコンテストの開催

伊勢崎市誕生20周年記念事業

伊勢崎市は、令和7年1月1日に新市誕生20周年を迎えます。また、令和6年6月25日には、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産として、田島弥平旧宅が世界遺産に登録されてから10周年を迎えます。そこで、この節目となる機会を捉え、市民の一体感の醸成と活力ある伊勢崎市を市内外にアピールするため、市民と協働による伊勢崎市誕生20周年記念事業を実施します。令和6年度の1年間を通じて、多くの市民の皆様が参加し楽しんでいただける、様々な事業を展開します。

＜実施事業＞

- ・3市連携利根川花火大会、公開番組「NHKのど自慢」
- ・宝くじスポーツフェア「ドリーム・サッカー」
- ・ISESAKI MEISEN Design Award 2024
- ・田島弥平旧宅世界遺産登録10周年記念事業「くわまるの宝探し」など



安心安全な暮らしを実現する事業

激甚化・頻発化している様々な自然災害に備えるため、次の事業に取り組みます。

＜事業内容＞

- ・避難所の空調設備整備
- ・情報伝達手段の充実（いせさきF M割込み放送・個別受信機） 等

結婚・出産・子育ての希望を実現する事業

（仮称）伊勢崎市新保健センター・子育て包括支援センター整備事業

市内4保健センター（健康管理センター、赤堀保健福祉センター、あずま保健センター、境保健センター）を統合し、伊勢崎福島病院跡地に、市民の健康づくりの拠点となる保健センター・子育て世代包括支援センター（仮称）を建設し、令和7年度からの利用開始を目指します。併せて、一時預かりや乳幼児の遊びの場、相談や情報発信などの子育て支援機能を拡充して整備します。

民間保育施設等の使用済みおむつの自園処分を支援

子育て支援と保育環境の改善を図るため、使用済みおむつを自園処分している市内の私立保育園及び認定こども園を運営する法人に対し、処分費の一部を補助します。

学校給食賄材料費への公費補てん事業

学校給食の食材が物価高騰の影響を受けていることから、賄材料費高騰分について一般会計から公費補てんを行うことで、安心・安全で栄養バランスのとれた学校給食を安定的に提供します。

また、令和6年2学期から新たに給食提供を開始する市内公立幼稚園についても、同様に公費補てんを行います。

地域を担う人材を育成する事業

豊受公民館整備事業

人生100年時代を見据えた生涯学習の推進に取り組むため、学習環境の充実及び利用者の利便性の向上を目的に、老朽化した豊受公民館を新築し、令和7年度から利用開始を目指します。

時代にあった地域づくりを推進する事業

中小企業のGX推進事業

エネルギー価格の高騰に対し、省エネ機器等を導入することでエネルギー使用量の軽減を図るため、市内で事業活動を営む個人事業主、中小企業者等がエネルギー消費効率等に優れた省エネルギー設備を導入する際の経費の一部を補助します。

電子地域通貨による経済対策事業

電子地域通貨「I S E C A」は、デジタル化の推進や地域経済の活性化などを目的として、令和5年度からサービスを開始した市内の加盟店で利用できる電子地域通貨です。令和6年度は、市の給付事業やイベントの参加特典としてのポイント付与など、多分野での活用を進めます。

家庭用脱炭素化設備導入補助金

GX（グリーントランスフォーメーション）推進のため、伊勢崎市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における民生家庭部門の温室効果ガス排出量削減目標の達成に向け、家庭用の太陽光発電設備及び蓄電池の導入に補助金を交付します。

問い合わせ先 〒372-8501

群馬県伊勢崎市今泉町2丁目410番地

伊勢崎市企画部企画調整課

TEL/0270-27-2707

e-mail/kikaku@city.isesaki.lg.jp